

令和元年度

事業報告書

一般財団法人 農林統計協会

令和元年度事業報告

一般財団法人農林統計協会は、令和元年度（平成 31 年 4 月 1 日より令和 2 年 3 月 31 日）において、賛助会員及び関係機関のご協力により以下の事業等を実施した。

I 総務事項

1. 評議員会及び理事会

定時評議員会並びに理事会をそれぞれ開催し、以下に掲げた議題等について審議し承認された。

(1) 理事会

日時 令和元年 5 月 23 日

場所 法曹会館

- 議題
1. 平成 30 年度事業報告について
 2. 平成 30 年度決算報告について
 3. 平成 30 年度公益目的支出計画実施報告について
 4. 辞任に伴う理事の後任候補について
 5. 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について

(2) 定時評議員会

日時 令和元年 6 月 19 日

場所 法曹会館

- 議題
1. 平成 30 年度事業報告について
 2. 平成 30 年度決算報告について
 3. 平成 30 年度公益目的支出計画実施報告について
 4. 辞任に伴う後任理事の選任について

(3) 理事会（令和 2 年 3 月予定）

新型コロナウイルス感染リスクを避けるため、定款第 38 条「理

事又は監事が、理事及び監事の全員に対し、理事会に報告すべき事項を通知したときは、その事項を理事会に報告することを要しない。」と規定されている。

理事並びに監事にこの旨を諮ったところ、全員から賛同を得られことから、理事並びに監事に次の議案を通知し、全員からこの案について、同意を得た。

- 通知した議案
1. 令和2年度事業計画（案）について
 2. 令和2年度収支予算（案）について

2. 役職員数（令和2年3月31日現在）

	常 勤	非常勤	合 計	備 考
評 議 員		1 0	1 0	
監 事		2	2	
理 事	2	6	8	
職 員	3		3	
嘱 託	4		4	うち、再雇用3名
計	9	1 8	2 7	

II 実施した事業

1. 農林水産施策普及事業

農林水産施策の普及に寄与するため、農林水産統計書、農業・林業・水産の各白書並びに学術書等の図書を刊行した。

(1) 農林水産統計書等は、「農林水産省統計表」「ポケット農林水産統計」「食料需給表」等を、白書は「食料・農業・農村白書」「森林・林業白書」「水産白書」で、20点を刊行した。（前年度は24点）

(2) 学術図書等は、「里海管理論」「アメリカ2018農業法」をはじめ

め、食と健康に関する分野として「人生を変える最強の食事習慣」を刊行した。また、毎年刊行している「農業日誌」「新農家暦」等も刊行した。刊行点数は10点である。（前年度は13点）

(3) 学術誌等は、「歴史と経済（季刊）」「農業経営研究（季刊）」の2点を刊行した。（前年度は3点）

2. 編集・印刷及び技術協力事業

団体等から報告書等の編集・印刷業務を受託したほか、日本農業経営学会等3学会について、会員の管理、会費の請求、決算処理等の事務を前年度に引き続き行った。また、新たに東京農大経営者会議の事務を受託した。

3. 研究及び調査・集計事業

前年度に引き続き「木材価格統計調査」「流通飼料生産流通価格等調査」「果樹農業における省力化手法の効果に関する調査」等の調査・集計を実施した。

また、新たに「令和元年度筆ポリゴンデータの付加価値向上のための実証調査事業（農林水産省大臣官房統計部委託事業）」を受注した。

さらに、「畜産を学ぶ農業高等学校のアンケート調査（公益社団法人中央畜産会）」の集計・分析を受注するとともに、この結果を報告書として取りまとめ、その印刷までを受注した。

4. 情報提供事業

2015年農林業センサスの「農業集落カード」「農業集落地図データ」「農林業経営体調査一覧表」を昨年度に引き続き普及に務めた。

事業報告の附属明細書について

令和元年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。